



当法人は、平成25年度、要介護高齢者のデイサービス事業を行うことを目的として設立。平成28年度から、障害者の就労支援事業を開始。身体、精神、知的障がい等を持つ利用者25名が、生活の基本となる“農”と“食”をコンセプトとして、主として自然栽培に取り組んでいる。中山間地域において、山合いの水のみを利用した水稲の栽培や、米粉製品、無添加メンマの製造している。平成29年度には、野菜用のパイプハウスを設置し、障害者の就労の場の拡大を図る。さらにOEMで事業の安定化を図る

基本情報

- 所在地: 石川県河北郡津幡町
- 団体名: 株式会社 愛昂
- 取組パターン: 連携型

● 選定表彰:

● 主力商品・イベント:

米、タケノコ収穫、無添加国産メンマ
米粉ドーナツ、自家製お味噌、紅大豆、
じゃがいも栽培、マルシェ参加

取組の概要

- ◆ 見本を利用した説明や、置き場所の工夫などで、利用者が働きやすいようにしている。
- ◆ 平成29年度「農山漁村振興交付金」を活用し、野菜用のパイプハウス2棟とメンマ等の保冷庫を整備。
- ◆ 自然栽培によって生産された紅大豆や白米を手作業で選別し、高品質化及び工賃アップにつなげている。



米の選別作業の様子



無添加メンマ

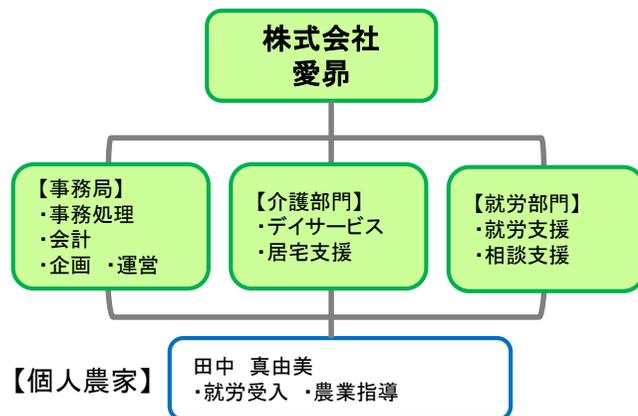


米粉ドーナツ



紅小豆の選別における工夫

体制図



取組の成果

- ◆ 施設外就労の拡大により、平成29年度の6名から、令和3年度には利用者数は20人に増加。令和5年には、25人に増加。町内農業者の労働力不足解消に貢献。
- ◆ 平成28年度からは、近隣の山に自生するタケノコ収穫と、無添加メンマの製造も開始。利用者・職員共に満足度が高い。
- ◆ 米、米粉ドーナツ・国産メンマ等の売上高は、平成29年度の約50万円から、令和元年度は約360万円に増加。平成30年度におけるA型利用者の平均工賃は、7.8万円/月と県内A型平均を約1万円も上回った。

所在地 ▶ 石川県河北郡津幡町字中橋口10-1

連絡先 ▶ TEL:076-255-3251 FAX: E-mail:aisumaru24@kind.ocn.ne.jp

ウェブサイト ▶ <https://aisumaru.co.jp/>

【取組のプロセス】

2014年～

大型台風で田んぼの稲が倒れる被害。

きっかけ

○ 就労支援事業所との連携農作業

2016年
12月～

竹林整備の課題
自然栽培による水
稲の挑戦

就労継続支援B型事業所 米ライフ設立

- 農業を中心としたB型事業所をOPEN
- 農業部門（米作り、野菜作り）、厨房での調理部門、内職部門を始める

2018年春

農村漁村事業の活
用（2017年）

商品開発開始

- 米粉のドーナッツ、国産メンマの試作製造・販売開始
- 専門家派遣による商品改良、農業技術指導（自然栽培）の依頼

全国の優良事業所
への視察

2021年～

いしかわ中小企業
チャレンジ支援
ファンド事業の採
択（2019年～
2021年）

製造及び販路拡大の体制構築

- 工賃向上 2018年：7,407円 2019年：9,155円 2020年：15,651円
- 売上げ向上 2018年：95万円 2019年：360万円 2020年：1,000万円
- 利用者数の増加 2018年：6.7人 2019年：6.2人 2020年：10.6人

2022年～

OEM事業に参加

今後の
展望

冷凍カット野菜・惣菜事業の事業開始（予定）

- 河北潟農家との連携により、廃棄野菜を中心とした冷凍カット野菜の製造
- 地域の主婦をターゲットとした国産カット野菜を提供
- SNSを利用したPR

